

## 令和6年度 第1回「基礎的マネジメント能力向上カリキュラム開発分科会」報告

- 1 日時 令和6年 6月24日(月) 15:00～17:00
- 2 場所 産業技術短期大学校 西館棟(西キャンパス) 特別教室5
- 3 分科会委員

榎本竜二郎 シナジー・ハブ 中小企業診断士

旭 馨 神奈川大学

平山 実 いすゞ自動車高等工業学校

高橋 厚之 西部総合職業技術校

斉藤 光弘 神奈川県立産業技術総合研究所

加藤 勝彦 (株)キャリアサポート湘南

菅原 征江 (株)クボテック

福島 恵美 東京レーダー(株)

神馬香代子 (株)アイ・ディー・エクス

西澤 克巳 TMCシステム(株)

田村 守 横浜経理専門学校

人材育成支援センター(事務局)

藤井 孝一 人材育成支援センター所長

津久井二郎 " 主査

齋藤 宗佳 " 職業訓練推進員

植村 道忠 " 人材育成コーディネータ

### \*分科会委員の出欠

出席者：榎本座長、旭委員、平山委員、高橋委員、斉藤委員、菅原委員、福島委員、神馬委員、西澤委員

(人材育成支援センター 藤井、津久井、齋藤、植村)

## 4 内容

### ア 事務局より、本分科会についての説明

令和5年度に実施した「人材育成に係るニーズ調査」に基づき関心の高かったマネジメント能力向上を取り上げ、今回は部下育成、部下掌握を含む人事マネジメントや管理職意識、コミュニケーション力、ファシリテーション力の向上などの基礎的なマネジメント能力向上に焦点を当てた研修カリキュラムを開発するために本分科会を設置しました。

本日(6/24)を第1回として、11月まで計6回を予定しておりますし、出来上がったカリキュラムや資料やワークシートを用いて、12月には試行講座を開催する予定です。

本分科会の委員には、10名の方をお願いしており、座長としてシナジー・ハブ代表の榎本竜二郎様をお願いしております。事務局は、植村と津久井が担当させていただきます。

普段の連絡については、委員全体への場合BCC、各委員については通常メールにて行います。

イ 座長の紹介、資格：中小企業診断士、経営情報修士学位、経営革新等支援機関認定、コンサルティング実績：IT活用、社内体制、計画策定、2000～2016中小企業基盤整備機構関東支部にて常設アドバイザー、講師実績：東京都大学等委託訓練講師、産業技術短期大学校職業能力開発推進協議会総会講演会講師、神奈川県スキルアップセミナー講師など

ウ 研修プログラムの基本について

開発コンセプト：講座名や研修のねらい、研修対象者、研修目標、チェックポイント

プログラム構成：2日間コース、講義と個人・グループワーク

1日目①マネジメントの理解、②会社が求める役割と現在の自分のレベル、

2日目③理想のマネジメント能力、④自分なりのマネジメントのあり方

教材：解説資料、チェックシートやワークシート

試行講座など、イメージ作りのために資料2に例示してあります。

エ 基礎的マネジメントとして取り上げるべき能力や項目について

目標設定や進捗管理が重要

会社方針を的確に伝えることも大事

いろいろあるがやはり人を理解すること、人間力や労務管理が基本

全て並べて足りない能力をチェックすることでもいいかもしれない

最低5～6個の能力に絞り込み、そのチェックシートを作成する

ハラスメント研修を組み込み、そのポイントを理解する

参加者に課題を出し、ワークショップなどで解決するようなお悩み相談会的なものもいいかも

マネジメントとしては、やはりコミュニケーション能力（好かれる上司、嫌われる上司など）

傾聴力

モチベーションの維持・向上（フィードバックがポイント）

魅力的な社会人になること

資料4の「コミュニケーション能力を高めるポイント・チェックシート」の項目を各々研修してい

けたらいいのではないか

ファシリテーション力、コンセンサスを取る力

人の意見を聞き出すこと、纏めること

管理職はハブであるべき

目線を合わせ、自己開示すること

オ 今日のポイント

コミュニケーション力

カ 次回（第2回）について

（日時）令和6年7月22日（月）15:00～17:00

（会場）産業技術短期大学校 西キャンパス特別教室5

（内容）「基礎的マネジメントとして取り上げるべき能力」について整理します。

以上